

「その他プラスチック・その他紙製容器包装」中間処理施設の整備について

平成 19 年 2 月 27 日
環 境 部

1 計画の趣旨

「その他プラスチック製容器包装」及び「その他紙製容器包装」（以下「その他プラ等」という。）については、現在、焼却又は埋立処理しているが、「その他プラ等」を資源化するためには分別、圧縮、梱包処理をする中間処理施設が必要となる。

都南地域のごみ処理を行っている盛岡・紫波地区環境施設組合（以下「組合」という。）でも同様の事情にあることから、市と同組合による共同処理施設を組合の旧焼却施設の部分を活用し整備しようとするものである。

2 中間処理施設の処理対象品目

① 「その他プラスチック製容器包装」



の識別表示マークがあるもの。

例示：カップ麺のカップ・お菓子の袋・タバコの外側を覆っているフィルムなど。

② 「その他紙製容器包装」



の識別表示マークがあるもの。

例示：お菓子の紙箱・ティッシュの箱・タバコの箱など。

3 事業計画概要

① 事業主体

盛岡・紫波地区環境施設組合

② 建設場所

所在：紫波郡矢巾町大字西徳田第 12 地割 168 番地 2

盛岡・紫波地区環境施設組合清掃センター内（旧焼却施設を改造）

③ 処理能力

30t/日（5h）（その他プラ 18t/日・その他紙 12t/日）

※ 内訳

盛岡地域分

22.5 t（その他プラ 13.5t/日・その他紙 9t/日）

組合分（都南地域、紫波町、矢巾町）

7.5 t（その他プラ 4.5t/日・その他紙 3t/日）

④ 主要設備

破袋機・供給コンベヤ・手選別コンベヤ・圧縮梱包機

回収料 1,100円
 人件費 3,500円
 収集運搬費 5,000円
 容器包装リサイクル協会
 委託費 3,900円

⑤ 建設事業費（概算）

総額 987,000 千円
 旧焼却炉解体・改修工事 283,500 千円
 中間処理施設整備 703,500 千円

⑥ 財源内訳（概算事業費での場合）

循環型社会形成推進交付金（環境省） 329,000 千円（対象事業費の 1/3）
 起債 592,200 千円（交付金残の 90%）
 一般財源 65,800 千円

※ 盛岡市は、処理能力 30t/日に対する盛岡地域分の割合（約 75 パーセント）に相当する費用と、組合における都南地域分の割合（組合負担分の約 44 パーセント）に相当する費用の合計費用を負担する。

金利 3% →

4 整備スケジュール及び必要経費（見込み）

平成 19 年度 循環型社会形成推進地域計画の作成など（事務費 8,547 千円）
 平成 20 年度 環境調査・解体・施設整備発注準備等（事務費 2,814 千円）
 平成 21 年度 旧施設改修・設備設置工事（建設事業費 987,000 千円）
 平成 22 年度 供用開始

（参考）

○ 処理の流れ（方式：手選別方式・その他プラ及びその他紙それぞれ独自ライン）



